

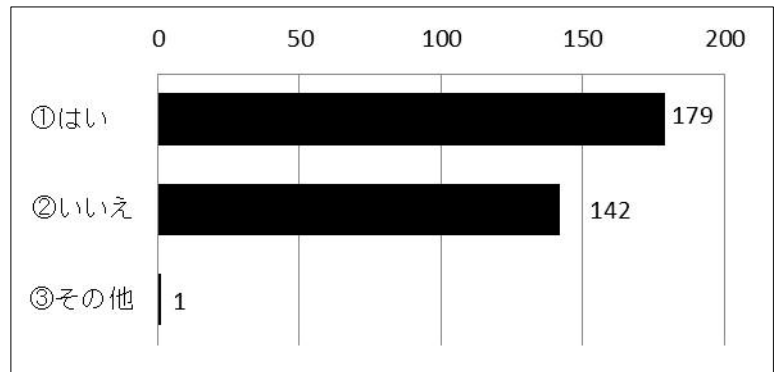
病児・病後児保育室に関するアンケート調査結果

(実施期間：平成30年9月20日～10月19日)

■ 回答者数 322名（紙媒体対象者 171名、電子媒体対象者 151名）

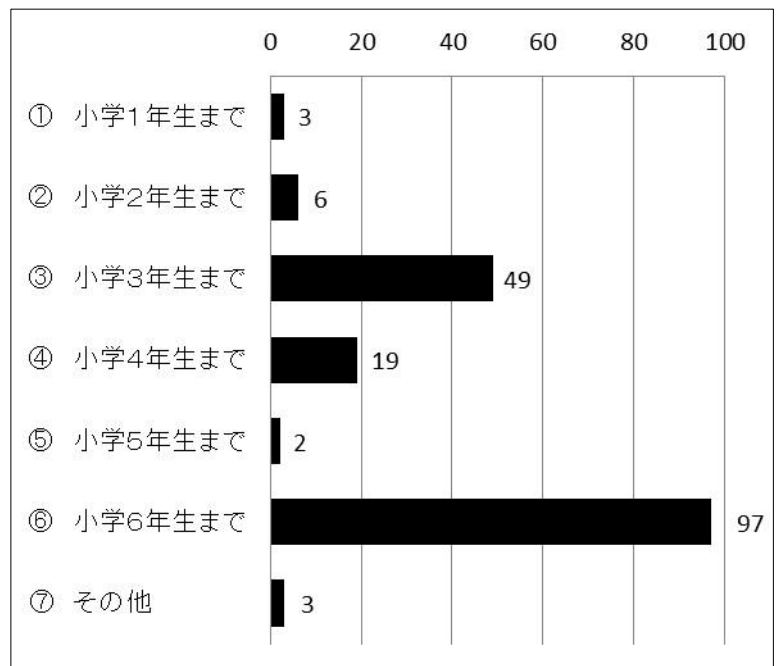
問1 病児・病後児保育室の保育年齢対象者は、現在、生後6か月以上から小学校就学前までですが、対象年齢を拡大した場合、利用したいと思いますか。

※「その他」の回答者は、対象外であるが、要望を自由記述欄に記入した者



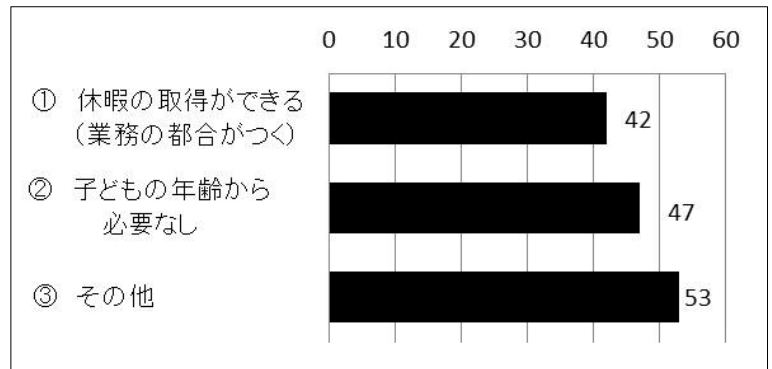
問2 (問1で「① はい」とお答えの方)

対象年齢の拡大は小学校何年生までを希望しますか。いずれかに○を付けてください。(1つ回答)



問3 (問1で「② いいえ」とお答えの方)

対象年齢を拡大しても利用しない理由に
○を付けてください。(1つ回答)



<その他の意見 > ※53回答を次の8に分類しました

- ・休める体制をつくって欲しい
 - ・病気の時くらい子どものそばにいてあげたい／業務を優先するつもりはない
 - ・利用したことがない
 - ・慣れない場所に預けることに抵抗がある／子どもが嫌がる
 - ・支援がある(配偶者、祖父母、親族等)
 - ・病院を受診してからの利用のため時間がかかる／手続きが煩雑
 - ・制度が分からない
 - ・自宅が遠い
- など

問4 自由記述(「その他の意見」 ※「とくになし」の回答は除く)

- ◆ 病児保育の人数を増やしてほしい
- ◆ 部署内に時短勤務者が多く、1人1人の業務の負担が大きい。子どもを置いて夜勤をすると、子どもへの精神的負担が大きいので、時短勤務者の夜勤免除など配慮してほしい
- ◆ 事前に病院受診が必要なため、利用しにくい
- ◆ 年齢は関係なく子ども(未成年)が病気やと仕事は休みたいです
- ◆ 病児保育2名でなく、もう数名増やして下さい。期間の予約は1週間ではなく数日にしてほしい。予約が取りにくいです。
- ◆ 台風や暴風警報で、保育園や小学校が休みになった時に、職場につれてきてもらえる場所や人員を確保できたらとてもありがたいと思う
- ◆ 病気の子を家族以外の人に預けるのは抵抗がある方も多いのでは?やむを得ない場合は、病児保育も有用ですが、お金もかかるし、あまり利用はしたくありません。病気の時くらいそばにいてやれる=(イコール)休みたいというのが本心です
- ◆ 小さな子供さんがいる場合は必要と思います。低学年までは受け入れてほしいと思います

- ◆ 生後 3 か月～
- ◆ 対象年齢拡大はものすごく良いことだと思う。定員人数も 5 人くらいまで増やしてほしい。前残業があるため、7:30 (15) ～預かってもらえてすごく助かっている。他の施設のときは、仕事が間に合わないので焦ります。遅刻してしまう
- ◆ 介護休暇や休業についてもっと充実したものがあればと思います
- ◆ まだ小学校低学年は自分のことを 1 人でできず体調管理(病気などで休むことも多く)も不安定なため、落ち着いた状態で仕事に取り組みにくい。家族のサポートが必要であるが、それもなかなか難しいことが多いので
- ◆ 小学生も低学年から一人にはできないので、サポートすることは大切だと思います
- ◆ 夏休みなどの保育利用時間、対象年齢の拡大
- ◆ 対象年齢の拡大が出来るなら、その年齢の子も夜間保育できるようにしてほしい
- ◆ 2 名までしか利用できないので、いつもいっぱいキャンセル待ちか、断られます。結果、利用できなかったことがあります。臨機応変に対応できないものでしょうか…。もう少し増やす分、他の施設(関連病院など)のところで連携をとるなど
- ◆ どの親も病気の子を預けたいと思わないと思います。できれば自分でみたいかと。子の看護休暇ですが、子の年齢にもよりますが、年間 5 日は少なすぎると思います。感染症にかかると 5 日はあつという間に使用してしまいます
- ◆ 対象年齢の幅が広いに越したことはないのですが、休暇を取得できる方が良い。それ以上に休暇の取得がしやすい雰囲気(柔軟な対応が可能)の方が大切だと思います
- ◆ あゆっこ病児スタッフ 1 名、受け入れ 2 名までは少ないです。キャンセル待ち制度があれば、助かります
- ◆ 希望したい時に、定員が 1-2 名ですぐにいっぱいになるため利用できないので、定員を増やしてほしい。また感染症はほとんど預かってもらえないので、もう少し緩和してほしい
- ◆ 暴風警報等の災害時は、必ず休園・休学になるので、一時保育の受け入れをふやしてほしい。この場合は、病気じゃないので、臨時の病児保育もあずけられないので
- ◆ 人数が少ない
- ◆ 病後児保育室よりも休みをとれるようにした方がよいと思う
- ◆ 他の病院での診断書がなくても、滋賀医大の小児 Dr にみてもらって、朝すぐにあずけられるような体制にしてほしい(8:30 出勤に間に合うように対応してほしい)
- ◆ 子どもにとって親は大切な存在です。親にとってもです。仕事もちろん大切です。ですが、子どもがしんどい時に親がそばにいてあげられるよう休みがとれる環境の方がほしいです。病児保育園より、待機(NS、職員)を雇ってほしいです
- ◆ 子はいませんが、拡大してほしい。急な休みが減るならば
- ◆ 以前子ども(当時 1 歳)を病児・病後児保育室で預けさせていただいた時、とても親身に対応してくださり、安心して仕事することができました。今後も事業を継続していただけると、大変有難いです。また子どもが将来小学校に入学した場合、少なくとも低学年の間は家で一人にするのは不安です。なので、万が一病気で学校を休んだ場合、預けられると大変有難いと思います
- ◆ 病児保育を利用したいと思ったことが何度かありますが、この 1 年程は全て予約がいっぱいで利用でき

ませんでした。定員増のご検討をお願い致します

- ◆ 病時保育もそうだが、自然災害時などで、学校が臨時休校や学校からお迎えコールがあったときに、一次的に子供を預かっていただける制度を大学・病院として作っていただきたい。特に、病院関係者は、自然災害時こそ勤務すべき状況になるが、今の体制では、子供を迎えに行かざるえない方は、そのような場合には、職場を離れることとなり、子供を1人にしておけない場合、職場にも戻ることができず、病院運営にも大きな支障となる
- ◆ 病児保育利用前の小児科受診の調整をするのが大変だった。当院の小児科の先生にお願い出来たりすると有り難いと思いました。そういうルートを作って頂けたら利用者は助かると思います
- ◆ 子供が熱を出したとき、小学生でも家に一人で留守番をさせるのは不安ですので、他に頼ることができる祖父母もおらず、父親は仕事を休まないため、ほぼ母親が休むことになり、仕事と家庭の両立が難しいと感じます
- ◆ 実家が遠く援助が望めないため、子供が病気になると仕事を休まざるを得ませんが、インフルエンザなどは自宅待機期間も長いため、どうしてもなくなります。病児保育拡充が解決策になると有り難いです
- ◆ 病児保育に注目が集まりますが、必要なのは祖父母などに依頼できない家庭の乳幼児に限定されます。しかも自治体や医療機関ですすでに対応している施設も多々あります。正直もう古い課題です。暴風警報など、休園校になるが病院が休業しないときの保育の方がニーズがあり、病院業務の円滑化には役に立つと思います
- ◆ 受入人数が1名と少ないことから、申し込みをしていない。対象年齢を上げるよりも、人数を増やしてほしい
- ◆ あゆっこ運営および病児運営は難しい面が多いかもしれませんが、特に女性職員の勤務継続のために宜しくお願いいたします
- ◆ 病児保育があることを知りませんでした
- ◆ 学級・学校閉鎖時の保育があるとありがたい。学童も含め参加できないので、自身の子供が元気でも休む必要があるため。特に低学年の子供に関しては、警報発令で学校に登校できないので、自宅で一人で留守番させられないので出勤できない。保育園【厚労省】と違い。学校【文科省】のルールで運用なので、小学校にあがると学童利用も含め仕事への負担（急な休み・残業不可など）が多く仕事を辞められる母親多い印象があります
- ◆ 病児保育を利用する際、診断書発行など費用が多くかかるので、簡素化してもらいたい。また、前日予約なので、当日急な発熱等でも対応を可能にしてもらいたい
- ◆ 小学校低学年の子供が病気の時、長時間ではないように配慮はしましたが一人で留守番させていました。何とかりましたが、特に低学年の時は心配なので、病児保育の年齢が拡大されるとうれしいです
- ◆ 病児保育受入れ人数の増加
- ◆ 病児保育の前日予約は不可能な場合が多々あるので、当日受付可能にさせていただきたいです。受入人数の拡大も必要だと感じます。また、受入年齢も小学校高学年も可能にさせていただきたいです
- ◆ 大学に経済的余裕があるなら大いに結構なことですが、現状の経営状況では費用対効果を考えると年齢拡大の余裕はないのではないのでしょうか
- ◆ 病院内に設置し、簡単な当日手続きだけで利用できるようにすべきである
- ◆ 子供が大きくなり学校を休むこともなくなったので今は大丈夫だが、幼いときに義母に預けてくるのはいやだった。熱が高いときは休暇を取るが、数日続くと続けて休暇を取るわけにもいかず、少し良くなれ

ば義母に預けて出勤していた。義母は見てくれるが、私が気を遣うのと同じように子供も気を遣ってかわいそうだった。登録していなくても、急な対応が出来るような病児保育であればと思う

- ◆ 病児保育を利用する際に、発熱や疾患の状況が利用できる条件に当てはまらず、利用に至らないことがあります。適応を拡大していただけることを望みます
- ◆ 小学校までは当然必要と思います。
- ◆ 定員 2 名とあるが、他保育園の子供は同時に預からない、年齢差が大きいと預からない等の内規？により実質定員 1 名で運営されており、利用したい時に利用できないことが少なくないため、改善いただきたい
- ◆ 学童的な制度がほしい
- ◆ 保育所の充実が夫婦両方がよい働き方をする上で重要です
- ◆ 小さい子供を持ちながら働かせていただいている身としては 非常に助かっています。土曜日・長期休み中だけでも小学生の枠を設けていただけると嬉しいです
- ◆ 保育士の人数を増やして欲しい。敷地の拡大は難しいかもしれないが、預ける事が出来ずに本人も悩みますし、所属部署にも迷惑を掛ける。総じて滋賀医科大学の活動に影響が出る事なので前向きに検討して欲しい。待機児童で保育所入所も出来ずに困っている方が私の周囲にも沢山います。あゆっこさんに頑張って欲しい
- ◆ 一時保育が結局いつも満員であり機能していない。1 日、半日の値段設定をつくってほしい
- ◆ 特に冬場は利用が増えると思うので必要な時に収容人数が増やせれば利用しやすい
- ◆ 今年 3 月であゆっこを退園した際、同時期に保育士が 8 名ほど同時に辞職するということがあった。保育士の待遇、それに伴う保育士のモチベーションが非常に心配である。害を被るのは、子供たちです。急な欠員を埋めることができたのか。保育士確保できたとしても、辞職していく保育士を引き留められない条件のもとに来た保育士を信用できない
- ◆ 小学生が病気のとときに事前登録していなくても 預けることができるとよいと思います
- ◆ 既に 10 歳となっているので、必要ないが、小学校低学年までは利用できると有り難いかもしれない。実際に利用はしなかったが、未就学時代、登録させていただいてました。それだけでも精神的な負担は軽減されていたと思う。特に、小学校 1 年時にはかなり家庭の負担や不安が増大する時期であるので、その時期に、未就学時代と同じ制度が利用できるだけでも働きやすくなると思う
- ◆ 定員がもう少し増えれば助かります
- ◆ 台風で学校や保育園が休みになる時の対策を考えて頂きたいです。交通事情では特別休暇にさせていただけるのに、子供のお迎えは対象ではなく、有給が足りず困っています。働くママを国は応援しているはずなのに。。
- ◆ 小さなお子さんがいる職員さんが安心して働ける環境整備は必要だと思いますので、それに見合う環境の整備は必要だと思います。なお、本来であれば大学がもっとバックアップし、職員負担が少ない状況を作り出せることが望ましいとは思いますが、費用節減にも配慮された上で、少ない投資で最大の効果を得られるような環境の整備をお願いいたします
- ◆ まずは小学生前の支援の充実を
- ◆ 登録はしているものの、結局利用していません。事前に診察が必要だったり、人数制限がきびしかったり…朝一の仕事には間に合いません

- ◆ 子供がインフルエンザで解熱後 2～3 日の休みの時に隔離室でも見て頂けると仕事が休まずに済んでありがたいです。
- ◆ 他の病児・病後児保育を利用したことがあり参考までに書かせていただきました。 ・他の病児・病後児保育は、小学 6 年生まで受入れてもらえ受入れ人数も比較的多い。 ・前日より電話予約可能（24 時間受付）。 ・急な病児、病後児でも当日受診し医師より病児保育利用可能と申込書を出してもらえれば概ね受入れてもらえる。 ・病児用給食あり。 ・感染者用個室あり。 ・利用料金はほぼ同じです。 よろしく願い致します
- ◆ 病児・病後児保育室があっても遠方の場合利用しにくい。在宅ワークを可能にしてほしい。
- ◆ 受け入れてくださる方々のご苦労拝察いたします。小学生だとしても、病児を 1 人で家で留守番させるわけにもいかず、かといって急に休める状況にもない場合があります、小学生も病児・病後児保育室で受け入れていただけたら大変助かります
- ◆ 常勤で夜勤勤務をしています。夜勤時に家人の都合がわるく、子供を保育する人がいなかったのであゆこの夜間一時保育で利用しようと思いましたが、小学校に入学すると対象児ではないという理由で断られました。保育園児が小学校に入学すると急に一人で夜に留守番することになるのはどうしても納得できませんでした。料金等の差別化はあっても良いと思います。利用したい職員に優しい施設であって欲しいです
- ◆ 家族が病気等で休む場合、休業できるような体制を確保するよう、病院上層部には各部署の忙しさを十分に理解し、余裕をもった人員配置を望みます。経営効率ばかり強調されると、金銭的な面にしか興味をもたれていない様子が伺えて、ゲンナリします